



堺の北部地区を ゆらゆら 歩いてみよう

五月人形を
ながめながら



風薫るこの季節は、堺の歴史を感じながら
ウォーキングを楽しみませんか。かわいらしくて
力強い五月人形もあちらこちらで飾られています。

※まち歩きに便利なウォーキングマップが各所に置かれています。

C 堺市立町家歴史館 清学院

修験道の道場であり、江戸後
期～明治初期には寺子屋とし
ても使われていました。前述の
河口慧海もここで学びました。



D 鉄炮鍛冶屋敷 (堺市立町家歴史館 井上関右衛門家住宅)

江戸時代の鉄砲鍛冶・井
上関右衛門の作業場兼屋
敷を公開。堺市の有形文
化財に指定されています。



今春オープン!

E 河井醉茗 (1874～1965) 生家跡碑

堺市北旅籠町に生まれた詩
人。詩集の出版、詩人協会の
設立を通じ、口語体でつくる
詩を広めました。作品「ゆず
り」はかつて小学校の教科
書にも掲載されました。



A 南海本線 七道駅 (阪堺線 高須神社からも可)

かわぐち えかい

B 河口慧海 (1866～1945) 生家跡碑

在家仏教僧。33歳で、当時鎖国中
であったチベットに入り、膨大なチ
ベット語経典などを収集して研究、
その後もチベットに渡り、在家仏教
僧として仏教の普及に努めました。
著書「チベット旅行記」は探検記と
しても高い評価を得ました。



民家の屏の
間にあるので
見落とし注意!

G 堺市立町家歴史館 山口家住宅

主屋は大坂夏の陣の後に建て
られたもので、江戸時代初期の
町家として重要文化財に指定さ
れています。



H 農人町井

堺市立錦小学校の北東にあります。
阪神高速道路の真下は土居川が
あったところで、川に沿って農家が南
北に連なり、「農人町」が形成されまし
た。人々は川の東側にある田畑で
農作物をつくっていたそうです。町の
名残の井戸が今も残されています。



I 覚応寺

住職の河野鉄南(1874～1940)
は、与謝野晶子、鉄幹共に親交が
あり、2人を引き合わせた人物で
す。毎年5月29日は、晶子の命日
に合わせて白桜忌が開かれます。



与謝野晶子と
鉄幹のロマンスは
ここからはじまった!?

M 阪堺線 妙国寺電停

L 妙国寺

樹齢1,100年を超える蘇
鉄(ソテツ)が見事。幕末
期、フランス兵と土佐藩兵
士の衝突事件で土佐藩兵
士の11名が切腹した場所
であり、その墓は北向いの
宝珠院にあります。



L 妙国寺

K 極楽橋

K 極楽橋

1853(嘉永6)年に土居川につくら
れた石の橋です。堺の町から東にあ
った王子ヶ飢(おうじがうゑ)墓地へ
向けて葬列がこの橋を渡ったことか
ら「極楽橋」という
名前がつけられました。土居川には
このような橋が一番多い時で、36
もかけられていたといわれます。



J 本願寺堺別院

堺市内最大の木造建築で、明治の
廃藩置県後から1881(明治14)年
に大阪府に併合されるまで、堺県庁
として使用されていました。堺県庁
跡として府指定の史跡となっています。



水野鍛錬所は、今年はすべての土日祝がお休みです。

F 水野鍛錬所・与謝野晶子歌碑

北旅籠町～神明町の七町は「七ま
ち」と称され、鍛冶屋が多くありま
した。その中で、200～300年に1度
架け替えるといわれる奈良・法隆寺
の五重塔「魔除け鎌」を、戦後に鍛
造・奉納したのが水野鍛錬所です。
鎌を鍛造する際には法隆寺内
の古釘も使われました。歌碑は水野
鍛錬所の前にあり、七まちの様子
を、堺の歌人・与謝野晶子が
「住之江や 和泉の街の七まちの 鍛
冶の音きく 菜の花の路」と歌に
残したものです。



第11回 堺七まち 端午の節句 飾りめぐり

ただいま開催中! 6月5日(水)まで



堺七まちひな飾りめぐり実行委員会
事務局 水野鍛錬所 072-229-3253
(ブログ・Facebookなどに最新情報を掲載します)
※公開日や時間は開催場所によって異なり、外からの見学のみの
ところもあります。詳細はウェブサイトでご確認ください。

周辺地図 &
公開スケジュール

端午の節句人形は
この色の箇所
で見ることができます。



phoenix
フェニックス

2024
May

5月号

NO. 598

2024年5月11日(毎月第2土曜日発行)
1974年(昭和49年)1月創刊

(発行所)

ENEOS株式会社

堺製油所フェニックス編集室

〒592-8550堺市西区築港浜寺町1番地

電話:堺072(269)2011

WEBでもフェニックスをご覧ください

<https://www.phoenix-sakai.com/>

